

内頸動脈狭窄症の外科的治療成績

CEA ; Carotid endarterectomy

術後30日以内の周術期合併症は以下のとおりです

■対象期間：2002.6～2017.12

■対象症例：756例（男性646例/女性111例）
平均年齢72.8歳

□永続的合併症 8例(1.0%)

施行年	症状	年代	性別
2004	嚥下障害	60代	男性
2007	不全片麻痺	70代	男性
2008	視野障害※1	60代	男性
2009	構音障害	70代	男性
2010	嚥下障害	80代	男性
2012	不全片麻痺	70代	女性
2014	術後脳梗塞	60代	男性
2016	意識障害・右麻痺	80代	男性

※1 反対側内頸動脈高度狭窄が原因の脳梗塞を術中併発

□死亡 2例(0.3%)

施行年	症状	年代	性別
2007	右完全麻痺	90代	男性
2011	術後心不全	80代	男性

内頸動脈狭窄症の外科的治療成績

CEA ; Carotid endarterectomy

□一過性合併症 14例(1.8%)

施行年	症状	年代	性別
2003	嚥下障害	60代	男性
2004	構音障害	60代	男性
2009	術後出血(創部) ^{※2}	70代	男性
2010	術後出血(穿刺部) ^{※2}	60代	男性
2011	術後出血(創部) ^{※2}	60代	男性
2011	術後心筋梗塞 ^{※3}	70代	男性
2010	術中解離 ^{※4}	60代	男性
2013	不全片麻痺	70代	男性
2014	舌下神経麻痺	70代	男性
2015	舌下神経麻痺	70代	男性
2015	舌下神経麻痺	60代	男性
2015	不全片麻痺	70代	男性
2015	嘔声	80代	女性
2017	嘔声	70代	男性

※2 止血術施行 ※3冠動脈ステント留置術施行 ※4 CAS施行 いずれも症状なし

□術後再狭窄に対する再治療 20例(2.6%)

- 全施行症例の平均観察期間：4年11か月
- 再治療までの平均期間：577日(42日～4672日)
- 再治療内容：すべてCAS(頸動脈ステント留置術)